

平成26年度第2回 横浜市立病院等安全管理者会議

日時:平成26年10月1日(水)

場所:横浜市技能文化会館

<はじめに>

今回の平成26年度第2回ワークショップでは、7月に行われた第1回「インシデントレポートを活用しよう(入門編)」に引き続き、講師に菊名記念病院 安全管理者 新村美佐香様をお迎えして、「インシデントレポートを活用するために～RCAを体験してみよう～」と題して行われました。当日は37病院、68名の皆様にご参加いただきました。



参加者
68名

参加病院
37病院

講義

最初に1時間ほど、「RCA(Root Cause Analysis: 根本原因分析)とは何か」に関する講義がありました。RCAは、影響度の高いアクシデント事例等にしばって行う手法であること、RCAを行う中で、職種横断的に議論する風土が生まれ、業務フローの分析・再検討が行われるという付随的な効果があることも挙げられました。

その後、RCAの8ステップのうち、各ステップの内容とやり方を教えていただきました。

ハンバーガー店での商品の渡し間違いという架空の事例を例に出してわかりやすく教えていただき、うなずきながら聞いている参加者も多かったです。

ある事故が生じたときに個人の資質等を原因にして終了してしまうのではなく、病院のシステム的な部分の問題を指摘し、再発防止のための対策案の立案につなげるという点が非常に印象的でした。



(講演の内容に関しては、資料をご参照ください)

RCA グループワーク

休憩をはさんで、グループワークによる事例検討に移りました。
事例は、300床規模の電子カルテ導入済のICU等がある病院という
設定で、赴任後日の浅い医師の口頭指示で、経験2年目の看護師
が患者に利尿剤を投与したところ、最終的に医師が想定していた量
の5倍量を投与してしまったというものでした。

事例と、事例をあらかじめ「出来事流れ図」にしたものが配布され、
各グループで分析をしていただき、最後に対策をたてるまでを、1時
間程度で行っていただきました。

出来事を「誰が何をした」レベルの行動に落とし込み、それを「なぜ
行ったか」→「〇〇だから」と分析することを繰り返し、最終的には、
病院のシステムとしてどのような問題があり、それをどのように解決
すればよいのかといった対策を立案するワークです。

出来事を黄色、「なぜ～したか？」の問いかけを水色、その答えをピ
ンクの付箋紙に書き込んで、模造紙に貼って行きました。短い時間
でしたが、対策立案まで行えたグループもありました。



1時間のグループワーク後、講師から2種類の分析例の提示があり、まとめをしていただきました。
今回は、時間の都合上「出来事流れ図」をあらかじめお渡ししましたが、実際の分析では、「出来事流れ図」を作るために、状況を把握することが重要であり、そのためにはヒアリングをしっかりと行うことが必須であるというお話でした。そして分析の際は、決して「結論ありき」の分析は行わないこと、対策をたてる際は実行可能なものとし、期間を決めて対策の評価を行うことなどもお話しいただきました。

総括として、第1回に引き続き、横浜市大センター病院安全管理指導者・准教授の寺崎先生から、コメントをいただきました。今回のRCAのグループワークでは、「初めて出会うメンバーと一緒に、初めて習う手法を用いて事例分析をされ、やりにくい思いもあったと思うが、その経験こそが非常に大事である。ぜひご自身の病院に持ち帰り、実際にやってみてください」というお話とともに、「ご自身の病院に持ち帰る中で、参加者自身が病棟から事例をもってきて分析してあげるのではなく、当該の現場の方にやっていただき、ご自身はファシリテータとなってください。参加者が現場と一緒に悩むことが現場を強くするのであり、対策を立てその有効性を現場と一緒に検討してください」というエールが送られました。会場からは大きな拍手が寄せられました。

講師の新村様、コメンテータの寺崎先生、そしてファシリテータを務めて下さった、横浜市立みなと赤十字病院の三上様、済生会横浜市南部病院の土橋様、そして参加者の皆様、本当にお疲れ様でした。

(医療安全課:里見 記)

○アンケート結果(参考)

参加者68名中、63名からアンケートを回収しました。(回収率92.6%)
ご協力ありがとうございました。主な結果を下記にお示します。

問1 職種についておたずねします。

1. 医師	0.0%
2. 看護師	82.5%
3. 診療放射線技師	4.8%
4. 臨床検査技師	0.0%
5. 臨床工学技士	1.6%
6. 事務職	1.6%
7. 薬剤師	4.8%
8. その他	4.8%

問2 病院での役割を教えてください(複数回答可)

1. 医療安全管理者(専従)	6.3%
2. 医療安全管理者(兼任)	22.2%
3. 所属部署のリスクマネージャー(医療安全推進者)	39.7%
4. 医薬品安全管理責任者	3.2%
5. 医療機器安全管理責任者	1.6%
6. 上記にあてはまらない	30.2%
7. 無回答	1.6%

問3 以前にも横浜市立病院等安全管理者会議に参加したことがありますか。

1. ある	38.1%
2. ない	61.9%

問4 このワークショップの前に、RCAについて知っていましたか？

1. 知っていたし、使ったことがある	19.0%
2. 知っていたが、使ったことはなかった	49.2%
3. 知らなかった	30.2%
4. 無回答	1.6%

問5 「RCAについて」の講義内容は理解できましたか？

1. とても理解できた	9.5%
2. 理解できた	65.1%
3. やや理解できなかった	23.8%
4. 全然理解できなかった	0.0%
5. 無回答	1.6%

問6 グループワーク「RCA」には積極的に参加できましたか？

1. 積極的に参加できた	82.5%
2. 積極的に参加できなかった	0.0%
3. どちらとも言えない	17.5%

問7 今回のワークショップで得た内容を、今後の業務に活かそうですか？

1. 活かせる	63.5%
2. 活かさない	3.2%
3. 分からない	33.3%